

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L坂口 丸尾

2. 山城/ルート 湯槽谷山 (有馬)

3. 交通手段 公共交通機関

4. 行動記録

<入山日 2016年10月27日。 下山日 年 月 日>

神鉄有馬口駅 8:35-10:00 逢ヶ山-10:30 仏谷峠-11:00 高尾山-11:40 湯槽谷山
12:10-12:50 灰形山-13:15 落葉山-14:00 有馬温泉駅

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか?

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由
予定通り

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか?

発生した場合、具体的に記す
なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか?

特になし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

逢ヶ山の取付きは、沢登り入溪地点から60m程先。

逢ヶ山は有馬口側から登っても、高尾山側から登っても急坂。

報告者氏名 坂口

2016年10月27日



逢ヶ山取付き



淡雪のようなホコリタケ

ドイツでは Flaschenstäubling (フラッシュェンシュトイブリング) と言い、食用としてのランクは上。



湯槽谷山紅葉



有馬の紅葉



本日の標本

